

高校2年生

・現代社会（担当 大和田）

みなさん、こんにちは。

元気になっていますか？体調はどうですか？

コロナウィルスによる世界的な危機の中で、みなさんもいろいろと我慢しなければならないことがあると思います。しかし、このような状況だからこそ、自宅での時間を意義あるものにしてほしいと思います。

しっかりと課題に取り組んで、休校明けの授業につなげてください。

そして何より、ご家族ともども自身の身を大切にしてください。

元気に再会できるのを楽しみにしています！

課題

今世の中で何が起きているか？これから公民権を得ていくみなさんに、とにかくニュースを観てほしい
と思います。ニュースを観て関心を持った記事を挙げて、それについての意見をA4サイズのレポート
に400字程度でまとめてください。

（記事の数や、レポートの枚数は特に問いません。）

高校2年生の皆さん、こんにちは。

今年度、皆さんの日本史Bを担当します、星です。

新年度のスタートをコロナウィルスで挫^{くじ}かれ、さぞやがっかりしていることと思いますが、ものは考えよう……この機会にガッツリ勉強して、例年より早く入試モードに突入しましょう！要は心持ちです。逆境をチャンスに変えるか……それとも、流されていくか……いずれともあなた次第なのです。さあ、取り残されないよう、動く！動く！考える！

日本史は、ドンドン先を予習してきてもらいますよ～。以下のプリントの空欄を教科書や図録などで調べて埋めてきてください。まずは、『第二次世界大戦後の占領政策』について。日本が戦後どんな国に変貌していくのかをしっかりと予習してきてください。以下の資料をプリントアウトして空欄を穴埋めするように。

第 11 章 戦後日本の出発

1. 占領と民主化

[戦後世界秩序の形成]

A. 東西勢力の形成

ア. 国際連合発足 1945 年 10 月

安全保障理事会—米英仏中ソが常任理事国となる。

イ. 資本主義勢力 — 国際通貨基金(IMF)・関税及び貿易に関する一般協定(GATT)によりドルを基軸とした固定為替相場制・自由貿易体制の再建を目指す。

ウ. 社会主義勢力 — バルト3国の他、ポーランド、ルーマニア、ブルガリア、ハンガリー、チェコスロバキアなどを影響下に入れる。

B. 民族解放運動

ア. インドネシア・ヴェトナム — 日本からの支配から解放されるが、旧宗主国(蘭・仏)が独立を抑制しようとし、戦闘へ発展。

イ. 朝鮮—独立の気運が高まるが、米ソの対立により南北に分割されてしまう。

[占領と戦後処理]

A. ポツダム宣言受諾による統治範囲の削減

ソ連軍占領	満州・朝鮮北部・南樺太・千島
米軍占領	朝鮮南部・奄美大島・琉球諸島・小笠原諸島
中国に返還	台湾
連合軍占領	日本本土

B. 連合軍の日本占領

ア () (GHQ) 1945.9

①最高司令官 (=)

②間接統治方法：最高司令官の指令・勸告。

③ポツダム勅令：総司令部の指令が国会の承認なしに法律と同様の効力を持つ。

イ () 1945-52 年

日本占領政策の最高決議機関、ワシントンに設置。

構成：米・英・仏・ソ・中・蘭・加・豪・印・フィリピン・ニュージーランド

ウ () 1945-52 年

日本占領に関するGHQの諮問機関。構成は米・英・ソ・中。東京に設置。

C. 占領下の日本政府

	内閣	政 策
1945.8	東久邇宮稔彦	間接統治方式 (旧支配勢力温存のため) 9月. 米政府が初期対日方針発表 ↓ 軍国主義根絶・民主化など 10月. 自由制限撤廃 政治犯釈放、治安維持法・特別高等警察廃止
1945.10	幣原喜重郎	10月. 五大改革指令 、治安維持法廃止・政治犯釈放 11月. 財閥解体 、12月. 農地改革・選挙法改正 46.1. 天皇の人間宣言、公職追放・教職追放 5月. 極東国際軍事裁判

ア. 五大改革指令 — ①婦人参政権による女性解放 ②労働組合の結成

③学校教育の民主化 ④圧政的諸制度の廃止 ⑤経済機構の民主化

イ () 1946.5~48.11

1945.9より戦争犯罪人の検挙開始。絞首刑7名・終身禁錮16名・有期禁錮2名となる。

ウ () — 1946.1.GHQの指令により公職から戦争協力者・職業軍人・国家主義者など約12万人を追放する。1950.6に解除。

エ () — 1946.1.教職から職業軍人・軍国主義者・国家主義者を追放。

オ () 1946.1.1

天皇と国民は神話によってではなく、相互の信頼と敬愛によって結ばれるべきであると明示する。

〔民主化政策〕

A. 三大改革 — GHQは、財閥・寄生地主を軍国主義の温床と見なす。

ア. 農地改革：第1次 1946.2～；第2次 1947.3～1950.7

①第1次：改正農地調整法

・地主は家族へ土地分配可・在村地主の貸付地は () 町歩までとする

②第2次：自作農創設特別措置法・再改正農地調整法

・不在地主は全貸付地、在村地主の貸付地は () 町歩までとし、超過分は国家が強制的に買い上げ小作人に売却

・ () — 小作農5、地主3、自作農2で1構成。土地の売渡し・買収計画の作成が主な任務。

→ 小作農の80%が自立。小作地は農地の10%となる。

イ. 財閥解体

1945.11	GHQ、15財閥に資産凍結を指令 ※15財閥＝三井・三菱・住友・安田・川崎・野村・渋沢・浅野・大倉・古河・日産・日窒・理研・中島・日曹
1946.8	() 発足 財閥の持ち株を譲り受けて公売。
1947.4	() カルテル・トラスト等の独占的企業の結合、不正取引の禁止などを規定。
1947.7	() 合併などで経済力を過度に集中している企業は分割して、自由競争体制を作ろうとしたもの。325社が対象となるが、占領政策の転換で大半が指定解除され、分割などの措置がされたのは14社であった。

ウ. 労働の民主化

① () — 1945.12.労働者の団結権、団体交渉権、争議権の保証とその手続き、使用者の不当労働行為、労働委員会の規定など。

② () — 1946.9. 斡旋・調停・仲裁などの争議調整方法や争議行為の制限を内容とする。

③ () — 1947.4. 週48時間労働、年次有給休暇、女子・年少者の深夜就業禁止など、労働条件の最低基準を規定。

④ () 設置 — 1947.9. 戦後の民主化政策の中で労働行政に対応するため厚生省から独立させる。

エ. 労働組合の結成

①日本労働組合総同盟 1946年

府県別に連合された労働組合の全国的組織として成立。(右派)

②全日本産業別労働組合会議 1946年

産業別に整理統合された労働組合の全国組織として成立。(左派)

(労働組合の活動)

・賃上げ・生産再開要求のストライキ・生産管理闘争・食料メーデー実施(1945)

- ・() — 1947.2.1. 全官公庁共同闘争委員会議長 () の下、600 万人が結集。
前日のGHQの中止指令で失敗。

B. 教育の民主化

ア. 修身・日本歴史・地理の教育の一時禁止

→ 1946.6 地理再開、1946.10 日本歴史再開

イ () 来日 1946.3

GHQの招請により総勢27名が来日。日本側では、教育刷新委員会改組。

ウ () 1947.3

教育機会の均等・男女共学など規定。

エ () 1947.3

男女共学・単線型学校系列(六・三・三・四制)の作成、義務教育を()年間に延長(以前は6年間)。六・三・三・四制は同年4月より実施。

オ. 教育委員会 1948.11

教育行政の地方分権化を図り、1948.7. 教育委員会法を制定、同年11月に発足。当初()制、1956年6月より()制となる。学校設置、人事、教科書採択の権限を持つ。

[日本国憲法の制定]

A. 憲法問題調査委員会 1945.10

GHQの指示により憲法改正の目的で幣原内閣に設置される。

ア () 草案：国務相 () が作成した憲法改正草案。天皇主権を変えないというものであった。この点をGHQが非難。

イ. 総司令部案：GHQが提示した憲法草案。

ウ. 日本国憲法成立：総司令部案に幣原内閣が手を加える(1946.3)。

→ () 内閣の下で審議にかけられ承認される。

→ 日本国憲法として発布(1946.11)

B. 日本国憲法

ア. 日本国憲法 公布 1946.11 施行 1947.2

内容) 前文、本文 11 章 103 条

主権在民・平和主義・人権尊重 (三大原則)

議会：公選議員による衆参議院の2院制 国会：国権の最高機関

天皇：日本国民統合の象徴

イ. 法典改正

①民法 — () 制度廃止・家督相続制度の廃止

②新刑事訴訟法 — 1948年、人権尊重の精神に基づき、捜査・拘留等に厳しい制限を設定。

③地方自治法 — 1947年、地方首長の直接選挙制・リコール制など規定。

④警察制度 — 1948年の警察法に基づき人口5千人以上の市町村に自治体警察を設置。(1954年の改正で国家警察に一元化される。)

[占領初期の政治と社会の混乱]

A. 政党再建

ア () — 1945.10. 徳田球一・志賀義雄らが合法政党として再建。

イ () — 1945.11. 旧無産政党を統合して、片山哲を書記長に結成。

ウ () — 1945.11. 鳩山一郎を総裁に旧政友会系を統合して、保守政党を結成。1948年：民主自由党 1950年：自由党に改称。

エ () — 1945.11. 町田忠治を総裁に旧民政党が糾合し保守政党を結成。

オ () — 1945.12. 労使協調を唱え、中間的保守政党を結成。

B. 新選挙法

ア. 総選挙 1946.4

①39名の女性代議士(市川房枝ら)・革新勢力の進出。

②**日本自由党**(党首鳩山一郎)が第1党→()内閣成立(1946.5～1947.5)

[日本自由党・日本進歩党の連立内閣]

イ. 総選挙 1947.4

日本社会党が第1党(議席数の1/3を占める)。→()内閣(1947.6～1948.2)

社会・民主・国民協同三党の連立内閣

※労働運動・社会党左派の攻撃→総辞職

ウ()内閣(1948.2～10)

日本民主党総裁()が三党の連立内閣を組織。中道政治を推進。

アメリカからの自立要求・(※)→総辞職

※=昭和電工株式会社社長()が、復興金融金庫から多額の融資を受けるために政府高官・政界人に贈賄を行なった事件。

エ. 第2次()内閣

1949.1 総選挙→民主自由党、絶対多数確保

→保守政権の長期化へ(吉田茂は1954.12.まで組閣)

C. 戦後の経済

ア. 軍需産業の崩壊・()→失業者の増加

イ. 政府の経済政策—()が推進

①	インフレ抑止のために新円を発行。旧円と交換。一定額以上の預金を封鎖して通貨量縮減を図る。
②	鉄・石炭など基礎資材増産のため資金・労働力を優先的に集中投入する政策。有沢広巳が提案し、第1次吉田で実施
③	石炭・鉄鋼・電力など基礎産業復興のために設立された政府の金融機関。

※生産力は向上するが、インフレを助長する(復興インフレ)

高2 世界史課題

こんにちは、世界史担当の杉田です。最初の宿題だった「各国別世界史ノート」の穴埋めは終わっているでしょうか。この教材は、みんなぶつかる世界史の壁「それぞれの国の歴史が繋がらない」を克服すべく、選びました。受験まで使える良い教材です。詳しい話は会えた時にしますね。

世界史は、考える題材にたくさん出会える科目です。この人は、この国は、何故こういうことをしたんだろう、とか、自分だったらどうするかな、とか。私は、世界史を学ぶことを通じて、考えることの大切さや面白さを知って、考える力をどんどん伸ばしてほしいと考えています。ですから、世界史と一緒に学んだほうが断然面白い。早く世の中が落ち着いて、一緒に考えながら学びたいと思っています。

休校期間中に学習する内容については、休校明けに試験をする予定です。試験といっても、テキストやノートを見ながらするテストです。ですから、細かな言葉のひとつひとつを暗記する必要はありません。私にとっては、みなさんが学習内容をどのくらい理解しているか知るための試験、みなさんにとっては、学習内容をもう一度整理するための試験にしたいと思っています。

さて、今週の宿題です。

- ① 教科書 p.16～24 を読んで、「各国別世界史ノート」の p4～6 の内容を学習してください。その際には、このあとに続く「世界史Bお助けプリント」も参考にしてください。また、一般公開されている講義動画も活用してください。

【講義動画の紹介】

- ・「Historia Mundi」という先生のYoutube。（「youtube ムンディー」で検索すると出てきます）再生リスト「【大学入試完全網羅】高校世界史世界史 20 話プロジェクト」の、003～007 が今週の内容です。
- ・栄光ゼミナールの講義動画（「栄光ゼミナール 講義動画」で検索）高校生用ページの一番下に世界史があります。第1講の「2 古代オリエント」が今週の内です。

- ② 次の問題の答えを、ルーズリーフ等（レポート用紙、コピー用紙なども可。ノートなど冊子状のものは不可）に記入して、休校明け最初の授業で提出してください。毎週一問ずつ、文章で答える問題を出します。

問題「ハンムラビ法典の特徴の一つである、同害復讐法について説明し、この時代にこのような刑法が制定されたことについてどう思うか、あなた自身の考えを述べよ。」

質問は、杉田まで！電話でお問い合わせください。

世界史B

お助けプリント①

ふかしの文明が成り立つ場所のことが
メソポタミア!! 現在イラクやシリアがあるところ。
この地域は、東京の1/6位しか雨が降らなかった。
農業には灌漑が必要だった。灌漑は大
規模な工事で行うので、その作業をまとめる
強いリーダーが現れて、文明が発展した!!

シュメール人の国では、農作物が一度中央の神殿に
あつめられて、人々に配られた。そのため、どこからどれたけ
運ばれてきたのかを記録しておきたかった。ということだ。
文字が生まれたと言われている。楔形文字は、
植物の茎を粘土板において書きた。その文字

前19世紀にメソポタミアにできたのが、
バビロン第1王朝。その国が一番勢いづいていたのが
ハンムラビ王の時代。王は、全メソポタミアの治水・
灌漑を実施!! スゴイ!! として有名なのが、ハンムラビ
法典。「目には目を」が原則の、やられたらだけやり返す
刑法。野蛮だと思いませんか?? こわいですか?? 素晴らしい
何かあるかな。考えてみて下さい!! ☆

60進法は数が60になると位が上がる数のことだ。
我々は、普段は10進法だが、一部では60進法を
使っている。そう、時間!! 小さい頃は数え方よく
わかってる昆虫にはある。60秒で1分、60分で
1時間。

ヒッタイトはめちゃ強かった民族。鉄製武器が
あったから!!

「海の民」は前12世紀にめちゃ強かった人々。
地中海で活躍した人々の総称で、いまいろ
よからきていて...

でもすごいんです。ヒッタイトも、エジプトも、ギリシアも。
この人たちのせいが多分あった。

- checkの答え ① ティグリス川/ユーフラテス川 ② ウル、ウルク、ラガシュなど
③ 楔形文字/ローリヤン ④ パルム/ハンムラビ王 ⑤ ヒッタイト

1 古代オリエント史

現在、エジプト、西アジア、トルコなどがあつた地域
「日のぼるこころ」という意味だ

1 古代メソポタミアの諸民族と国家

教科書 (p16-17), p18-20

- ① メソポタミア...「川のあいだの土地」を意味し、(1) ティグリス川・(2) ユーフラテス川流域をさす
→ 開放的な地域のため、さまざまな民族が移住して
多くの国家が成立し、興亡をくりかえす
※「(3) 肥沃な三日月地帯」...メソポタミアからシ
リア・パレスチナ地方にかけての農耕文明の成
立地帯(東洋学者プレステッドの命名)



② シュメール人の都市国家

- ① 灌漑農業が発達したメソポタミア南部では、前
3500年頃から神殿を中心に大村落が形成され、前
3000年頃には大村落は都市国家へ発展
→ 都市国家では王・神官による神権政治がおこなわれ、(4) ズィムラタ (聖都) が建設される
- ② 前2700年頃までに、(5) ズムメル人 (民族系統不明) がユーフラテス河口の(6) ウルや(7) ウルク、ラガシュなどの都市国家を形成
→ (8) ズムメル人が創始し、粘土板に記録した(9) 楔形文字は、以後、多くの民族が使用
※ 19世紀、イギリスの(10) ローリヤンがベヒストゥーン碑文をもとに(8) 文字を解読

③ メソポタミアの統一

- ① シュメール人の北方に定住する(11) エムル語系の(12) アッカド人が、しだいに台頭
→ 前24世紀、(13) サルゴン(王) がシュメール人を征服し、メソポタミア・シリアの都市国家
を統一して領域国家を形成するが、王国は前22世紀頃には崩壊
- ② 前22世紀末、アッカド王国の崩壊後にシュメール人がウル第3王朝をたてて、メソポタミア
最古の法典とされるウルナム法典を制定するなど勢力を取り戻す
- ③ セム語系の(14) パルム人は、ウル第3王朝を滅ぼし、前19世紀初めに(15) バビロン第1王朝
をたてて、都を(16) バビロン(王) におく
i) 前18世紀頃、第6代(17) ハンムラビ王が全メソポタミアを統一し、最盛期を迎える
ii) (18) 王は、同書復讐と身分法の原則に基づく(19) 法典を制定 国中からコピーが出土!!
iii) 前16世紀、(20) 王朝は小アジアの(21) ヒッタイトによって征服される 当時はずっと書かれた人々
多かつたのか。

④ 古代メソポタミアの文化

- ① 都市国家の守護神や自然神をまつる多神教で、支配民族の交替ごとに最高神も変化
- ② 楔形文字がもちいられ、(22) 陰暦法や太陰暦の使用、太陰太陽暦や1週7日制の創始など、
天文・暦法・数学・農学をはじめとする実用(23) の学問が発達

⑤ 周辺諸民族の動向

- ① (24) ヒッタイト...はやくから(25) 鉄製武器や戦車をもちて強大化した(26) 人(インド=ヨーロッパ語系)が、前17世紀半ば頃に小アジア(アナトリア半島)に建国 今、トルコ共和国があつたところ
i) ハットゥシャ(現ボアズキョイ)に都をおき、前16世紀に(27) バビロン第1王朝を征服
ii) シリア方面にも進出し、前13世紀に新王国時代のエジプトの(28) ラムセス2世とカデシュ

でたかかって、歴史上初の国際条約を結ぶ

- iii) 前12世紀頃、「(29) 海の民」の侵入や内紛によって滅亡
- ② (30) カッシート人(民族系統不明)が、イラン高原のザグロス山脈方面からバビロン第1王朝
崩壊後のバビロニア(メソポタミア南部)へ侵入
→ 前16~前12世紀、バビロニアに王朝をたてて同地を支配
- ③ 前16世紀、(31) フリム人(民族系統不明)が(32) ミタニ王国を建国
→ メソポタミア北部と北シリアを支配し、ヒッタイトに服属するまで強大な国家を維持

check

答えは右上に!!

- ① メソポタミアを流れる、2つの河川をばんとする。
- ② シュメール人が前2700年頃形成した、代表的な都市国家はどこか。
- ③ シュメール人がつくった文字を何というか。また、その文字の解読に成功した人は誰か。
- ④ バビロン第1王朝は何人の国か。また、その最盛期あつたときの君主は誰か。
- ⑤ 前19世紀頃に鉄製武器を使つてめちゃ強かった民族はどなたか。

このページで紹介する3つの民族は、
 大きな国をつくらなかったのは面白いですが、
 貿易などで活躍しました。前12世紀頃に
 「海の民」によってエジプトやギリシアなど大きな文明が
 弱くなったので、重宝が交易の中心になったように。

アラム人とフェニキア人は貿易で栄えました。
 アラム人は内陸の貿易、フェニキア人は海上の
 貿易。それぞれの民族が活躍の中心とした都市を
 みよと、それぞれ内陸。アラム人のダマスカスは内陸の、
 フェニキア人のシドンとティルスは海上の島国です。

ヘブライ人は、現在のユダヤ人につながります。
 ユダヤ教が成立したら、ユダヤ人と呼ばれるように
 なるようになります。
 モーセが17歳でエジプトから脱出した。
 「出エジプト」の途中で、モーセは神から「十戒」を
 授けられたと言われています。「神以外を神として
 いけない」とか「神の像をつくらない」とか。
 ヘブライ人は、バビロン捕囚で辛かったとき、
 この10戒の教えを守り、神を信じて耐えました。
 その結果、前6世紀後半、アケメネス朝のキロロス2世によって
 解放された。その20年間の感謝が、ユダヤ教の成立につながります。

今の英語が「アラム」から来てる!!
 はアラム語。

checkの答え。

- ① ダマスカス ② 地中海 ③ モーセ ④ ダヴィデ/ソロモン
- ⑤ バビロン捕囚

教科書 p21-22

2 東地中海におけるセム語系諸民族の活動

① アラム人
 ② 前1200年頃から、(1) **ダマスカス** を中心に内陸の中継貿易で活躍し、多くの都市国家を建設
 ③ 国際商業語として(2) **アラム** 語が西アジアに広く普及。のち(2) 文字はヘブライ文字・(3) **アラビア** 文字、さらに東方のモンゴル文字などに派生

② フェニキア人
 ③ 前12世紀以降、東地中海沿岸に都市国家を建設し、(4) **クレタ・ミケーネ文明**の衰退後には(5) **シドン**・(6) **ティルス** を中心に地中海貿易を独占
 → 北アフリカ(現チュニジア)の(7) **カルタゴ** など、地中海沿岸に植民市を建設
 ④ カナン人の表音文字から線状のフェニキア文字をつくり、これが地中海貿易を通してギリシアに伝播して、(8) **アルファベット** の起源となる

④ ヘブライ人
 ③ 前1500年頃、遊牧民だったヘブライ人が(9) **パレスチナ** (カナン) 地方に定住
 ④ ヘブライ人の一部は新王国時代のエジプトへ移住したが、その圧政に苦しみ、前13世紀頃に(10) **モーセ** に率いられて脱出(これを「(10) **出エジプト**」)と呼ぶ
 ⑤ ヘブライ人は前11世紀末頃、イスラエル王国を建設
 → 前10世紀頃、(11) **ダヴィデ** 王とその子の(12) **ソロモン** 王の時代に最盛期を迎え、(11) 王は(13) **エルサレム** を都に定める
 ⑥ ソロモン王の死後、王国は北の(14) **イスラエル** 王国と南の(15) **ユダ** 王国に分裂
 i) (14) 王国は前722年、(16) **アッシリア** に滅ぼされる
 ii) (15) 王国は前6世紀初め、(17) **新バビロン** のネブカドネザル2世に征服され、住民の多くは(17) の都バビロンへ強制移住させられる(これを「(17) **バビロン捕囚**」)と呼ぶ
 → 前6世紀後半、アケメネス朝の(18) **キロロス2世** によって解放される
 → 解放されたヘブライ人はエルサレムに戻ると神殿を再興し、(19) **ユダヤ** 教を確立

東地中海の諸都市・国家

地中海東岸の南方。

異民族の反乱に陥ったため、このように強制移住策はよくおこなわれていました。

check 答えはページの右側に!!

- ① アラム人の活躍の中心の都市はどこか。
- ② フェニキア人が貿易で活躍した海の国はどこか。
- ③ ヘブライ人の「出エジプト」を導いた人物は誰か。
- ④ イスラエル王国全盛期の王は誰か。2人答えよ。
- ⑤ ヘブライ人が前6世紀初めに新バビロン王国の首都に強制移住させられた出来事は何年か。

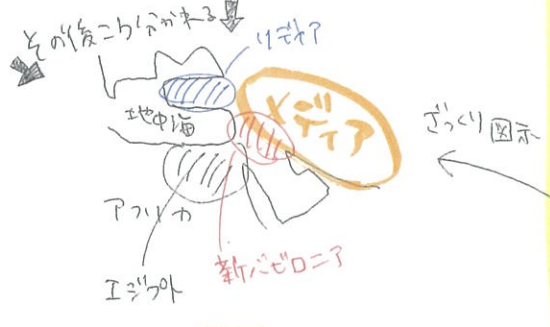
ソロモン王が即位した時、人々は不安でした。
 「父王ダヴィデは実子が王にならなかったけど、果たして息子に王が
 つまらぬか?」と。その不安を安心させるきっかけとしたのが、
 「ソロモンの裁判」という出来事だ。ある家にAとBとがくっ
 いていました。AとBとも同じ時期に子をもみました。
 双子がAとBが自覚めると、2人の子がとっていかれました。悲しみにくれた
 AとBは、よく見ると死んだ子は自分の子ではないと気づく。Aは、Bは
 子をあげたのだと言います。Bは言いません。夜中のことなので
 目撃者もいません。子はまだ小さくて、似てるとは言えない。よくお
 さん。この時、重宝を奪ったソロモン(はど)おまじのふと民衆に興味が津々
 ソロモンは家来にこう言いました。「お前、命をもてこい。生きている子を
 2つに裂き、A・Bそれぞれに与えてやりなさい」と。
 すると、Aは「王様おねがいです。この子をBにあげて、殺して」と、
 Bは「この子を私にもAのものにもせず、おまじのふにあげて下さい」と
 言いました。そこで、本当の母はどろろがわかりましたか?
 ソロモンはこの返事を見て、「この子を生かした母Aに与えよ! Aが母だ!
 」と言いました。このソロモンの裁判を見て、民衆はみんな安心したのだ。

おまじのふ


（書いて）

このページは、XYボタミズ・エジプトと並んで統一して支配したアッシリアと、アケメネス朝を扱います！！

アッシリアは、異民族に対して厳しすぎて、統一後、短命におりました。...



アケメネス朝はめっちゃちゃん！！！！と、
ダレイオス1世の時代に王の意志が国のすみずみまで伝わりシステムができました。それが(6)のi)とii)。
当時は作物の収穫量などウソの報告を王に奉じて、
税金も月々悪い知識もいたので、「お急ぎ便だ！！
見張り(玉の目、玉の耳)を置いたのはアキメネス朝の馬車(伝書)というのよ。アッシリアのときも出てきたが、道に馬を走らせて、そこで馬の交換でエサのやり取りが楽になると出来たシステム。ローシの下にある地図の「王の道」が、道がわけています。この約2400kmの道には、111の馬車がつけられます。サレマスからスサまで、手紙を届けるのにどのくらいかかると思っていますか？ 普段は190日です、しかし、「お急ぎ便だ」と.....なんと.....7日！！！！で、届いてたわりのぞろ。急ぎすぎ！！

ゾロアスター教は「拜火教」とも言われます。聖なる火を祀るため、僧侶は長いマスクをしていま。 

アケメネス朝は異民族に対して寛容だった(色々ゆるいあげたり、保護したりした)ので、長く続きました。

- checkの答え ① アッシリア ② リディア ③ ネブカドネザル2世 ④ ダレイオス1世 ⑤ ゾロアスター教

3 古代オリエントの統一

教科書 p23-24

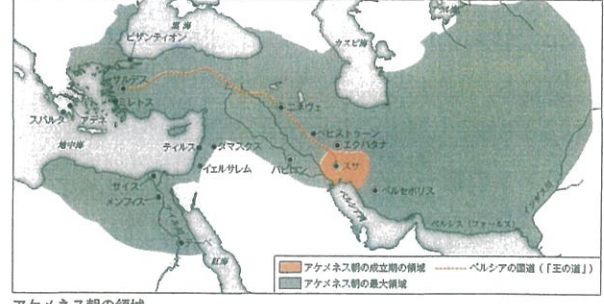
- ① アッシリアによる統一
⑥前2千年紀初め、セム語系遊牧民が(アッシリア)王国をメソポタミア北部に建国
→前15世紀にミタンニ王国に服属したのち、独立を回復
⑦前7世紀前半、アッシリア王国は鉄製武器と戦車を持ちて全オリエントを征服・統一

6 古代オリエント史

- i) 建国当時は都をアッシュルにおいたが、のちに(ニネ微)に遷都
ii) 前7世紀、アッシュルバニパル王が最大版図を現出し、首都に大図書館を建設
iii) 王国では王が政治・宗教・軍事を管理し、国内を州にわけ、駅伝制を整備して統治
iv) 服属民への弾圧政策や重税によって反抗をまねき、前612年に崩壊
④ 4王国の分立...アッシリア王国の滅亡後、オリエント世界に4つの国が分立
⑤ エジプト...都をサイスにおき、エジプト地域を支配
⑥ (リディア)...都をエウパタナにおき、イラン高原を支配
⑦ (リディア)...都をサルデスにおき、小アジアを支配。世界最古の(金属貨幣)を製造
⑧ (新バビロニア)...都をバビロンにおき、メソポタミアを支配
→最盛期の(ネブカドネザル2世)はユダ王国を征服し、住民を強制移住(バビロン捕囚)

④ アケメネス朝(前550～前330)による再統一

- ⑥前550年、(キロロス2世)がメディアを滅ぼし、(アケメネス)朝(都：スサ)をたてる
→新バビロニア・リディアを征服し、新バビロニア征服時に(バビロン捕囚)を解放
→つぎの王カンビュセス2世がエジプトを征服し、全オリエントを再統一
⑦第3代(ダレイオス1世)の時代(位前522～前486)に王朝は最盛期を迎え、エーゲ海北岸からインダス川にいたる大帝國を現出
i) 全国を約20の州にかけて(サトラップ)(知事)をおき、「(玉の目)」「(玉の耳)」と呼ばれる監察官を派遣して、中央集権体制を強化
ii) 駅伝制を整備し、「(王の道)」と呼ばれる国道(サルデス～スサ)を建設
iii) 金貨・銀貨を発行し、また、フェニキア人の海上貿易を保護して財政の基礎を確立
iv) 祭祀のための都として、壮大な宮殿をもつ(ペルセポリス)を建設
⑧ アケメネス朝はダレイオス1世の時代にギリシアとの(ペルシア)戦争(前500～前449)を開始し、前5世紀前半を通してたかうが、アケメネス朝の敗北に終わる
⑨ 前4世紀後半、(ダレイオス3世)の時代にアレクサンドロス大王の東方遠征で滅亡
⑩ 文化面では、アケメネス朝時代に(ゾロアスター)教(拜火教)の信仰が広まる
i) (ゾロ)が創始した宗教で、この世は善神(アフラマズダ)と悪神(アヒマズ)とのたえまない闘争とする善悪二元論が特徴
※(ゾロ)の生存年代は、前1200～前1000年のあいだとする説と、前630～前553年とする2説があり、未確定
ii) (ゾロ)教の「(最終審判)」の思想は、ユダヤ教やキリスト教に影響を与える
iii) (ゾロ)教はのちのササン朝で国教とされる



アケメネス朝の領域

check

- ① 前7世紀前半、はじめてオリエント統一に成功した国をアッシリアとすることが。
② アッシリア滅亡後は成立した4つの国のうち、金属貨幣をつくらなかったことと知られているのはどこか。
③ 新バビロニアの国王で、「バビロン捕囚」をした人物は誰か。
④ アケメネス朝の全盛期を築いた君主は誰か。
⑤ 古代イランで成立した、この世を善神と悪神とのたえまない闘いでとらえる宗教をなんと呼ぶか。

答えは 右上にあります！！

第1回めの宿題はココまで！！
おつかれさまです！！

